

高校(全日制)で出席日数が不足したら…

選択肢は大きく分けて3つ

転校

休学

退学

「卒業時期を遅れさせたくない!」「新しい環境で再出発をしたい!」という場合

- ・私立の通信制高校には、年度の途中でも随時入学できる学校があり、予定通りの卒業予定時期に卒業できる場合が多いです。
(一般的には、休学をしていなくて、年度の早い時期の転校の方が可能性は高くなります)

転校

「卒業時期が遅れても、下級生と学んでも、今の学校を卒業したい!」という場合

- ・現在の学校での卒業を強く望む場合は、「下級生と一緒に学ぶ覚悟」と「次年度から気持ち新たに頑張る覚悟」があるなら、いったん休学をして次年度から復学するという方法があります。(留年)

休学

「高等学校卒業にこだわらない」「別の進路を考えてある」という場合

- ・ただし安易に「高校なんて別に卒業しなくても…」と考えるのはやめた方が賢明です。
- ・今はやりたいことや目標が見つかっていなくても、将来見つかったときに高校卒業が必要になる場合も多々あります。「やりたいことが見つかった時のために高校を卒業しておく」ということも大切だと思います。

退学



学校法人英数学館
並木学院高等学校 松山学習センター

(広域通信制・普通科)

〒791-8025 愛媛県松山市衣山1丁目197-1

TEL: 089-925-1555 FAX: 089-923-5260

<http://namikigakuin.ac.jp/matsuyama>

E-mail: Matsuyama@namikigakuin.ac.jp